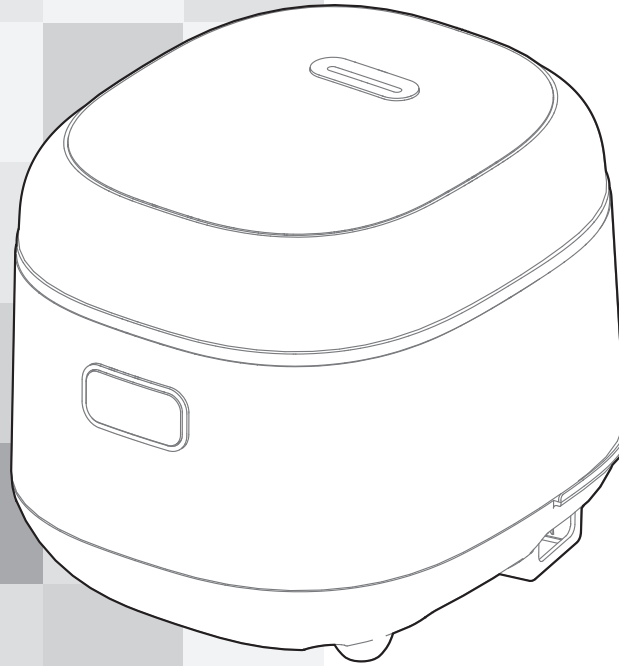
Comfee

炊飯器

取扱説明書

CRD-20PYT2C1



⚠ 注意事項：本製品をご使用になる前に、この取扱説明書をよくお読みになり、大切に保管してください。製品改良のため、デザインおよび仕様は予告なく変更されることがあります。詳細については、販売店またはメーカーにお問い合わせください。
上記の図はイメージです。実際の製品の外観を基準としてご確認ください。

もくじ

安全上のご注意 …… 1

仕様 …… 5

製品概要 …… 6

炊飯のしかた …… 7

操作説明 …… 9

お手入れのしかた …… 21

故障かな？と思ったら …… 23

保証書 …… 裏表紙

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するための安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。その表示と意味は、次のようになっています。

■ この表示を無視して、誤った使いかたをしたときに生じる内容を、2つに区分しています。

⚠ 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意	人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

■ 本文中の絵表示の意味です。

禁止 ⃠は、してはいけない「禁止」の内容です。	一般的な禁止　分解禁止　接触禁止 水ぬれ禁止　ぬれ手禁止
強制 ❗は、必ず実行していただく「強制」の内容です。	必ず行う　電源プラグを抜く

⚠ 警告

異常・故障時には、ただちに使用を中止する

使用を続けると、発煙・発火・火災・感電・けがのおそれがあります。

＜異常・故障例＞

- 本体が変形したり、異常に熱い
- 電源コードや電源プラグが変形・変色・損傷している
- 電源コードの一部や電源プラグがいつもより熱い
- 電源コードを動かすと通電したり、しなかったりする
- 異常なニオイや音、振動がする
- ビリビリと電気を感じる

※お買上げの販売店に点検、修理を依頼してください。

電源コードや電源プラグは乱暴に取り扱わない

電源コードまたは、電源プラグを傷つける、加工する、熱器具に近づける、無理に曲げる、ねじる、引っ張る、重いものをのせる、束ねて使用する、などをしないでください。

感電・ショートによる発火の原因となります。

電源は、交流100Vのコンセントを単独で使用する

他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して、発火・火災・感電の原因となります。

電源プラグはコンセントの根元までしっかりさし込む

さし込みが不完全な場合、発煙・発火・火災・感電・ショートの原因となります。

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たず、電源プラグを持ってまっすぐ引き抜く

電源プラグを抜く

感電・ショート・発火・火災の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷ついたり、コンセントのさし込みがゆるいときは使用しない

修理技術者以外の人が、修理をしないでください。感電・ショート・発火の原因となります。

⚠警告

電源プラグは清潔にする
電源プラグの刃および刃の取付面にホコリが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。発煙・発火・火災の原因となります。



お手入れ、持ち運び、収納の際は、必ず、電源プラグをコンセントから抜く
感電・やけど・けが・発火・火災・故障の原因となります。



ぬれた手で本体を操作したり、電源プラグを抜きさししない
ショート・感電・けがの原因となります。

本製品専用の電源コード以外を使用したり、付属の電源コードを他の機器に使用しない
感電・ショート・発火・故障の原因となります。

子供や不慣れなかただけで使用させたり、子供の手の届くところで使用しない、保管しない
感電・やけど・けがの原因となります。

電源プラグをなめさせない
お子さまが誤ってなめないように注意してください。感電・けがの原因となります。



絶対に改造、分解をしない
修理技術者以外の人は、分解したり修理をしないでください。火災・感電・けがの原因となります。



本体を水につけたり、水をかけたり、丸洗いをしない
感電・ショート・発火・故障の原因となります。

開口部やすき間にピンや針金などの金属物など、異物を入れない
感電・けが・故障・破損の原因となります。



使用中は蒸気口に手や顔を近づけない
やけどをすることがあります。特に乳幼児には、さわらせないよう注意してください。

炊飯中は、絶対に外ぶたを開けない
やけどの原因となります。

包装用ポリ袋はお子様の手の届かない所に保管する
誤って被ったとき窒息し、死亡の原因となります。

落としたり、倒したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない
けが・故障の原因となります。誤って商品を落下させたり、割れやヒビが生じたりしたときは、ただちに使用を中止し、お買上げの販売店に修理・点検を依頼してください。

取扱説明書に記載以外の調理には、絶対に使わない
蒸気や内容物が噴出して、やけどやけがのおそれがあります。
<使用してはいけない調理例>
- 急激に泡のでる「重そう」などを使用する調理
- 内ぶた蒸気穴をふさぐおそれのある食材を使用する調理
- 内ぶたの蒸気穴をふさぐおそれのあるクッキングシート・アルミ箔・ラップを使用する調理
- ポリ袋などに食材を封入したパッキングの調理
- 分量のふえる「煮豆」などの豆類の調理
- 多量の油を入れる調理

⚠ 注意

不安定な場所、燃えやすいものの近くや、本体周囲に熱がこもる環境で使用しない

新聞紙など、本体底面をふさぐようなものの上や、じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上では使わないでください。火災・やけどの原因となります。

壁や家具の近くで使用しない

本体の熱によって壁面・天井面、家具を傷め、変色・変形の原因となります。キッチン用収納棚などをお使いのときは、蒸気がこもらないようにしてください。

次のような場所では使わない

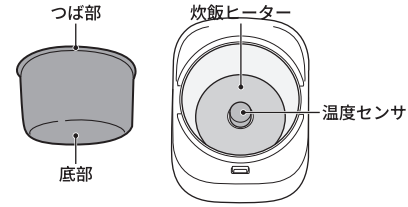
故障や炊飯器本体の変形・変色・劣化の原因となります。

<使用してはいけない場所>

- 直射日光のあたる場所
- 油などが飛び散る付近
- 水や蒸気がかかる場所
- 屋外や車の中など
- IHヒーターや電気カーペットなど、他の機器や熱源の上

異物が付着したまま使わない

内釜のつば部・底部、本体の温度センサー・炊飯ヒーターに付着した米つぶや水滴は、必ず拭きとってから使用してください。うまく炊けない原因となります。



空炊きはしない

過熱・異常動作・故障の原因となります。

炊飯中は、本体を移動しない

やけどの原因となります。

布やふきんなどをかけて使用しない

蒸気や炊飯・保温の熱により、故障や外ぶたの変形・変色の原因となります。

持ち運ぶときはフックボタンに触れない

接触禁止

外ぶたが開いて、やけど・けがをするおそれがあります。

外ぶたを持って持ち運ばない

本体が落下したり、故障・破損の原因となります。本体を持ち運ぶときは、外ぶたを閉め、本体を両手でしっかり持って持ち運んでください。

水の多いおかゆは、必ず「おかゆ」メニューで炊く

おかゆは、「おかゆ」メニューに設定されていることを確認してから炊飯してください。ふきこぼれ・故障の原因となります。

本製品専用の内釜・蒸し器以外を使用したり、付属の内釜・蒸し器を他の機器に使用しない

過熱・異常動作・故障の原因となります。

外ぶたを開けるときは、蒸気に注意する

やけどの原因となります。

使用中や使用後しばらくは、内釜・放熱板・蒸気口に触れない

接触禁止

やけどの原因となります。

⚠ 注意

炊飯直後や保温中にごはんをほぐすときはミトンなどを使用する 内釜が回転しないようふきんやミトンなどを使用して押さえてください。やけどの原因となります。	**使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く** けが・やけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因となります。 電源プラグを抜く
お手入れを行うときは、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が十分冷えてから行う 感電したり、高温部に触れてやけど・けがの原因となります。	**調理以外の目的で使用しない** 本製品の取扱説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。
業務用として使用しない 本製品は家庭用として設計・製造されています。業務用としての使用は、絶対しないでください。	**シンナー・アルコール・ベンジン・アルカリ性洗剤・漂白剤などを使用してお手入れをしない** 変質・変色・故障の原因となります。

使用上のご注意

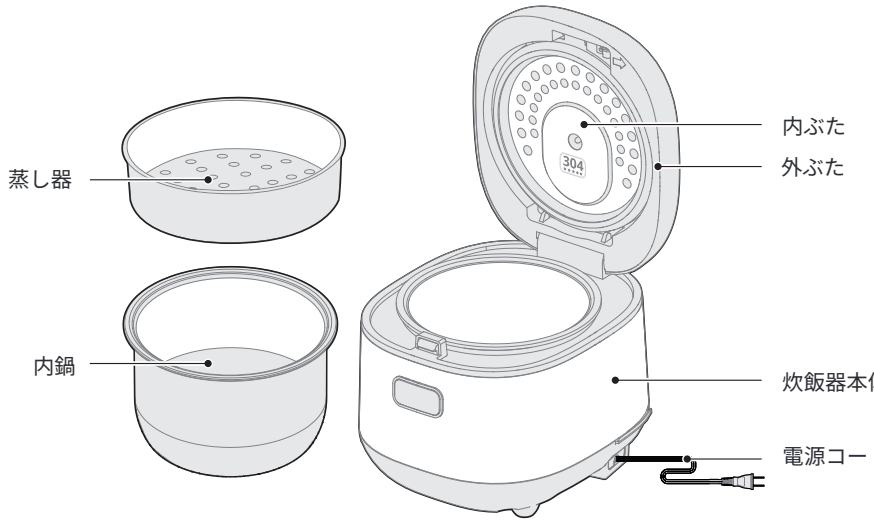
- 内釜は以下の項目に注意して取り扱ってください。内釜の変形・破損・フッ素コート加工のはがれ・さびの原因となります。
  - 落としたり、かたいものをぶつけるなど、強い衝撃を与えない
  - 金属製の調理器具やかたいものを使用したり、内釜の中に入れない
  - 金属たわしやナイロンたわしなどを使用してお手入れを行わない
  - 食器洗浄機・食器乾燥器などを使用しない
  - ガス火や直火にかけない
  - IH調理器や電子レンジなどに使用しない
  - 酢を入れて使用したり、放置しない
  - 内釜に油などの汚れが付着している状態で使用しない
  - 内釜に洗剤や水などを長期間入れたまま放置しない
- おかゆは保温しないでください。
- 炊飯直後に炊飯器本体を持ち運ぶときは、蒸気口から出る蒸気に十分注意してください。
- 使用するときは、必ず内ぶた・蒸気ユニットを取り付けてください。
- 内釜・蒸し器に付着したごはんつぶや調理物の残りなどは必ず取り除いてください。蒸気もれ・吹きこぼれの原因や故障・おいしく炊けない原因となります。
- 使用中に「カチカチ」、「ピチピチ」と音がすることがありますが、マイコン制御の音または金属が熱により膨張・収縮する際の音で異常ではありません。
- 初めてお使いになるときは、内ぶた・内釜・蒸し器・蒸気口ユニットを洗ってください。
- 梱包材料（緩衝材・ポリ袋など）は、必ず取り除いてご使用ください。

仕様

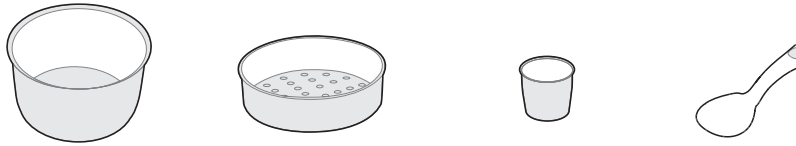
品番	CRD-20PYT2C1
容量	0.63L
電源	100V ~ 50 / 60Hz
消費電力	370W

製品概要

部品名称



部品リスト



内鍋　蒸し器　計量カップ　しゃもじ

注意

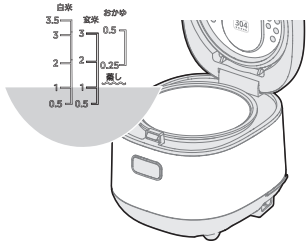
本マニュアルに掲載されているすべての図は説明の目的のみのために使用されています。
実際の製品と図に表示されている内容との不一致がある場合は、実際の製品が優先されます。

炊飯のしかた

予約

例：8時間後に炊飯が完了するように予約します。

1. 米と水を準備します。洗った米を内なべに入れ、米の量に応じて適切な水位を選びます。



2. ふたを閉めた後、メニュー ボタンを押して機能を選択します。



3. 調理完了のタイマーを設定します。
予約ボタンを押すと、時間表示が点滅します。もう一度予約ボタンを押して、表示されている予約時間を合わせてください。



4. 調理を開始
「スタート」ボタンを押します。指定された時間に調理が完了します。



5. 調理をキャンセルする
「取り消し」ボタンを押すと選択した調理機能がキャンセルされます。



注意

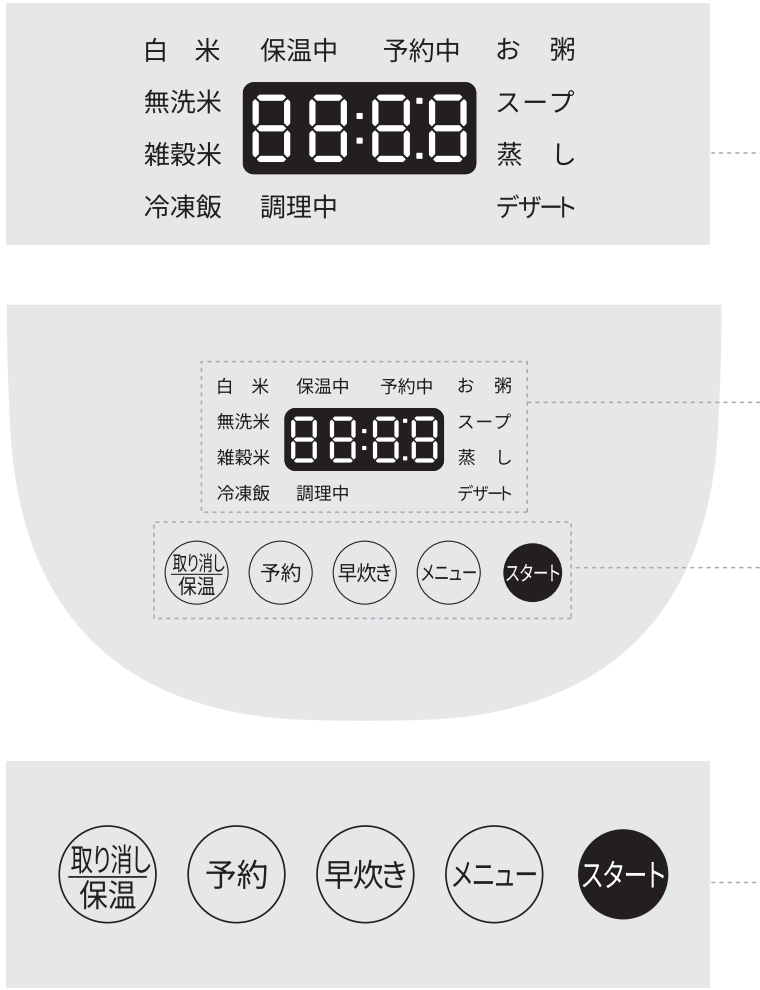
1. プリセットタイマーモードで表示される時間は、調理開始から完了までの所要時間です。

2. また、プリセット時間は12時間を超えないことを推奨します。それを超えると、ご飯の臭いが発生する可能性があります。

3. 選択した調理機能の予約時間は、その機能に必要な調理時間以上である必要があります。例えば、「お粥」機能の予約時間が2時間未満の場合、調理時間は2時間なので、すぐに調理が開始されます。

操作説明

操作部


白　米
保温中
予約中
お　粥
無洗米
スープ
雑穀米
蒸　し
冷凍飯
調理中
デザート
取り消し
保温
予約
早炊き
メニュー
スタート

機能	機能の確認
取り消し 保温	キャンセル / 温め
予約	タイマー：調理完了時間を設定します。
早炊き	素早く調理できる機能のワンタッチ起動。
メニュー	メニュー: [メニュー]ボタンを押してLEDを順次切り替えます。
スタート	開始

使用方法

米 - 水の比率

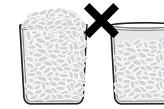
1. 製品に付属の計量カップを使用して米を計量します。



1カップの米は約2杯分の米を調理できます（碗の縁の直径は約11.5cm です）



正しい測る方
米はカップの縁と同じ高さにします



カップの縁よりも高さが低いまたは高いと、水の量が正確に調節されません

注意

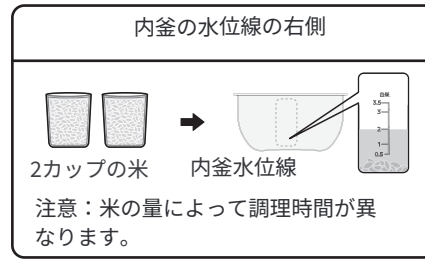
1. 最大 3.5 杯の米を炊くことができます。それ以上を炊くと、米が溢れたり、あるいは不十分に炊けたりする可能性があります。

早炊き調理手順

1. 米の計量と洗浄
   製品に付属の計量カップを使用して米を計量し、よく米を洗います。

2. 水を加える
   下側の画像における水位に従って水を加えます

3. 調理する
   炊飯器の蓋を閉め、「早炊き」ボタンを押します。調理モードに入ります。
   約30分後、調理が完了し、自動的に保温モードに移行します。



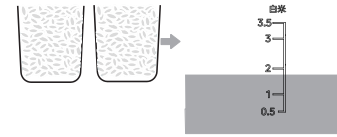
説明

米と水の比率

1. 米1計量カップに対して、炊き上がりは約11.5センチの茶碗2杯分となります



2. 2合の米を炊く場合を例にすると、洗った米を内釜に入れ、対応する水位線2まで水を加えます（水位線は実際の製品の表示に従ってください）。



調理方法

白米

1. 付属の計量カップを使用して、米を内なべに入れてください。

2. 十分な水で素早く混ぜ、水が澄むまで流してください。このステップを2回以上繰り返します。

3. 炊く米の量に応じて適量の水を加えます（内なべ上の白米水位目安まで）。

4. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内なべの外側と縁に米がついていないことを確認し、蓋を閉じます。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 初期設定中、" スタート " ボタンを押して炊飯を開始します。または、" メニュー " ボタンを使用して " 白米 " を選択し、次に " スタート" ボタンを押します。

7. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

8. 米が炊けたら、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

9. 調理後、蓋を開け、米をよく混ぜることを確認してください。

10. 米を取り出したら、炊飯器の電源プラグを抜いてください。

無洗米

1. 付属の計量カップを使用して、米を内なべに入れてください。

2. 炊飯する米の量に応じて、適切な量の水を加えてください（内鍋の玄米の水位目盛りまで）。

3. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内なべの外側と縁に米がついていないことを確認し、蓋を閉じます。

4. 電源コードをコンセントに差し込みます。

5. "メニュ" ボタンを押し、「無洗米」機能を選択し、その後「スタート」ボタンを押して調理を開始します。

6. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

7. 米が炊けたら、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

8. 米を取り出したら、炊飯器の電源プラグを抜いてください。

注意

1. 内鍋の最大目盛りを超えて米と水を入れないでください。
2. 個人の好みに応じて、米と水の比率を調整することができます。
3. 米を5時間以上保温しないでください。

雑穀米

1. 附属の計量カップを使用して、雑穀米をボウルに加えて温水に2〜3時間つけておきます。

2. つけておいた雑穀米を内なべに入れてください。

3. 十分な水で素早く混ぜ、水が澄むまで流してください。このステップを2回以上繰り返します。

4. 炊く米の量に応じて、適量の水を加えてください。

5. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器本体にセットします。内なべの外側や縁に米粒が付着していないことを確認してから、蓋を閉めてください。

6. 電源コードをコンセントに差し込みます。

7. "メニュ" ボタンを押し、「雑穀米」機能を選択し、その後「スタート」ボタンを押して調理を開始します。

8. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

9. 米が炊けたら、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

10. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどをしないよう注意してください。

11. すべての雑穀米を取り出した後、炊飯器の電源コードを抜いてください。

注意

1. 内鍋の最大目盛りを超えて米と水を入れないでください。
2. 個人の好みに応じて、米と水の比率を調整することができます。
3. 米を5時間以上保温しないでください。

冷凍米

1. 付属の計量カップを使用して、米を内なべに入れてください。

2. 十分な水で素早く混ぜ、水が澄むまで流してください。このステップを2回以上繰り返します。

3. 炊く米の量に応じて、適量の水を加えてください。

4. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器本体にセットします。内なべの外側や縁に米粒が付着していないことを確認してから、蓋を閉めてください。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 「メニュー」ボタンを押し、「冷凍米」機能を選択し、その後「開始」ボタンを押して調理を開始します。

7. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

8. 米が炊けたら、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

9. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどをしないよう注意してください。

10. 冷凍米をすべて取り出した後、電気炊飯器の電源コードを抜いてください。

11. 150グラムの炊きたてご飯を、ラップの上に軽くのせ、押し固めないようにします。二重にしたラップでしっかり包み、蒸気が逃げないようにし、厚さを約2〜3センチメートルに保ちます。余熱が取れたら、包んだご飯を冷凍庫に入れます。12時間後に取り出し、電子レンジで300ワットの設定で5分間加熱して食べられます。

注意

1. 内鍋の最大目盛りを超えて米と水を入れないでください。
2. 個人の好みに応じて、米と水の比率を調整することができます。
3. 冷凍米は保温を必要とせず、調理後すぐに提供できます。

粥

1. 付属の計量カップを使用して、米を内なべに入れてください。

2. 十分な水で素早く混ぜ、水が澄むまで流してください。このステップを2回以上繰り返します。

3. 炊く米の量に応じて適切な水量を加えます（内なべの粥用水位の目盛りまで）。

4. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内なべの外側と縁に米がついていないことを確認し、蓋を閉じます。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 「メニュー」ボタンを押して「粥」機能を選択し、その後「スタート」ボタンを押して粥の調理プロセスを開始します。

7. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

8. 粥の調理プロセスが終了すると、ブザーが鳴り、炊飯器が自動的に保温モードに切り替わります。

9. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどされないように注意し、木べらで米をよく混ぜてください。

10. すべての粥を取り出したら、電気炊飯器の電源コードを抜いてください。

注意

1. 内鍋の最大目盛（粥）を超えて米と水を入れないでください。
2. 個人の好みに応じて、米と水の比率を調整することができます。
3. 粥を温める時間は5時間以上にしないでください。

スープ

1. 具材をよく洗って内鍋に入れ、適切な量の水を加えます。

2. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内なべの外側と縁に米がついていないことを確認し、蓋を閉じます。

3. 電源コードをコンセントに差し込みます。

4. 「メニュー」ボタンを押して「スープ」機能を選択し、その後「スタート」ボタンを押して煮込みプロセスを開始します。

5. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

6. 煮込み工程が完了すると、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

7. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどをしないよう注意してください。

8. 内鍋を取り出した後、炊飯器の電源コードをコンセントから抜いてください。

注意

1. 内鍋の最大目盛りを超えて米と水を入れないでください。
2. スープ料理の保温時間は5時間以上にしないでください。

蒸し

1. 内鍋に水を「蒸し」の水位まで加えてください。

2. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内鍋の外側や縁に米粒が付着していないことを確認してください。

3. 蒸す食材を付属の蒸し器に入れ、蓋をしてください。

4. 蒸し器を内鍋に置いて、蓋をしてください。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 「メニュー」ボタンを押して「蒸し」機能を選択し、「開始」ボタンを押して蒸し調理を開始してください。

7. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

8. 蒸し料理のプロセスが完了すると、ブザーが鳴り、クッカーは自動的に保温モードに切り替わります。

9. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどをしないよう注意し、食材の蒸し上がり具合を確認してください。

10. 蒸し料理プロセスが完了した場合は、過調理を避けるため、食品を取り出し、蒸気でやけど注意してください。

11. すべての蒸した食品を取り出した後、電源コードをコンセントから抜いてください。

注意

1. 蒸した食材の保温は5時間を超えないようにしてください。

デザート

蒸したプリンのレシピ/方法

1. まず、4つの卵黄をボウルに入れ、その後1つの全卵を加えます。50gの砂糖を加え、ワッシャーでよく混ぜます。一方、牛乳200mlを小鍋で温め、鍋の縁に小さな泡が現れるまでにします。(* この段階で、蒸し器を十分な蒸気が立つ状態まで温めておくと、その後の工程がスムーズに進みます。)

2. ミルクを温めた後、ボウルの中に卵を泡立て器で混ぜながら、ゆっくりとミルクを注ぎます。注ぎ終わった後、篩を一度通して卵液をフィルターします。これにより、食感がなめらかになります。

3. 篩に通した卵液の上部の泡をスプーンで取り除き、その後容器に优しく注ぎます。注ぎ終わった後、大きな泡があれば、小さなスプーンやその他の道具で泡を破裂させたり、取り除いたりして、仕上がりをより美しくします。

注意

1. デザートを保温するのは5時間以上は避けてください。

調理方法

1. 内鍋に水を「蒸し」の水位まで加えてください。

2. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内鍋の外側や縁に米粒が付着していないことを確認してください。

3. 準備した材料を容器に入れ、それを蒸しごう器に入れてください。

4. 蒸し器を内鍋に置いて、蓋をしてください。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. "メニュー"ボタンを押して「デザート」機能を選択し、「スタート」ボタンを押して蒸し調理を始めます。

7. 「ビープ音」が鳴り、ディスプレイのライトが一周回って表示された後、残り時間が表示されます。これは調理プロセスが開始されたことを示します。

8. デザート調理が終了すると、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

9. 蓋を開ける際は、蒸気でやけどに注意し、食品の蒸し具合を確認してください。

10. デザートの調理が完了したら、食品を取り出し、蒸気で火傷しないように注意してください。

11. すべての蒸したデザートを取り除いた後、電気炊飯器の電源コードを抜きます。

予約機能

予約機能利用可能なメニュー : 早炊き、白米、無洗米、雑穀米、お粥、煮込み、蒸し、デザート。
この例では、白米のタイマー機能設定方法を説明します。

1. 付属の計量カップを使用して、米を内なべに入れてください。

2. 十分な水で素早く混ぜ、水が澄むまで流してください。このステップを2回以上繰り返します。

3. 炊く米の量に応じて適量の水を加えます（内なべ上の白米水位目安まで）。

4. 内なべの外側の水滴をふき取り、炊飯器にセットします。内なべの外側と縁に米がついていないことを確認し、蓋を閉じます。

5. 電源コードをコンセントに差し込みます。

6. 「メニュー」ボタンを押して、「白米」機能を選択します。

7. 「予約」ボタンを押すと、プリセットされたタイマーセッティングが表示されます。

8. 次に、「予約」ボタンを押して、必要に応じてタイマーセッティングを調整します。タイマーを8時間に設定すると、8時間後に調理が完了します。

9. 「予約」ボタンを押して調理を開始します。「ビープ」音が聞こえ、設定した時間のカウントダウンが始まったことを示します。

10. 米が炊けたら、ブザーが鳴り、炊飯器は自動的に保温モードに切り替わります。

11. 調理が終わったら、蓋を開けて必ずご飯全体をかき混ぜてください。

12. 米を取り出したら、炊飯器の電源プラグを抜いてください。

注意

冷凍飯は予約調理をサポートしておりません：
予約 : 最初に「 早炊き 」ボタンを押して予約時間を設定します。次に「 早炊き」ボタンを押して予約クッキングを開始します。
設定したタイマーが調理の完了時間を示します。予約を8時間設定すると8時間後にご飯が炊き上がります。
ご飯の風味を保つために、予約の設定を12時間以上にしないことをお勧めします。
「 予約 」ボタンを短時間押すと、時間は0:10ずつ増加します；押し続けると、時間は1:00ずつ増加します。
各機能の最低予約時間については、以下の表を参照してください。

機能	最低予約時間
早炊き	1:00:00
白米	1:00:00
無洗米	1:00:00
お粥	1:30:00
スープ	2:00:00
蒸し	1:30:00
デザート	1:30:00

保温／取り消し

保温

調理後、電気炊飯ジャーは自動的に保温状態に切り替わります。

調理中にないときや、タイマーが設定されていない場合、「 保温／取り消し 」ボタンを押すと、電気炊飯ジャーは自動的に保温状態に切り替わります。

取り消し

機能設定中、機能を変更またはキャンセルしたい場合は、「保温／取り消し」ボタンを押して設定プロセスを再開します。

調理を開始してから32秒以内に機能を変更またはキャンセルする場合は、「保温／取り消し」ボタンを押して機能を再度選択します。

32秒以上経過後に機能を変更またはキャンセルする場合は、3秒以内に「保温／取り消し」ボタンを2回押して機能を再度選択します。

注意

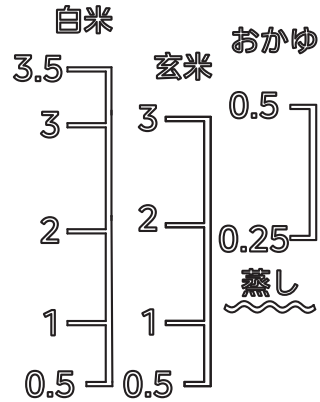
[oh] は1時間未満の保温時間を、[1h] は1時間、[2h] は2時間を示します。

設定可能な最大保温時間は12時間です。

風味に影響を与えないよう、保温時間を5時間以内に保つことをお勧めします。

保温モード中、内鍋の食品は65 ° C以上で間欠的に維持されます。

水位線の使用



白米および無洗米の場合、白米の目盛りまで水を加えてください。

最大の米の量	最小の米の量
3.5杯	0.5杯

玄米および雑穀米の場合、玄米の目盛りまで水を加えてください。

最大の米の量	最小の米の量
3杯	0.5杯

お粥：お粥の場合、お粥の目盛りまで水を加えてください。

最大の米の量	最小の米の量
0.5杯	0.25杯

蒸し調理：蒸し料理の場合は、内釜の「蒸し水位マーク」まで水を加えてください。水が多すぎると沸騰時に溢れる恐れがあります。逆に少なすぎると、食材に火が通らない場合があります。

お手入れのしかた

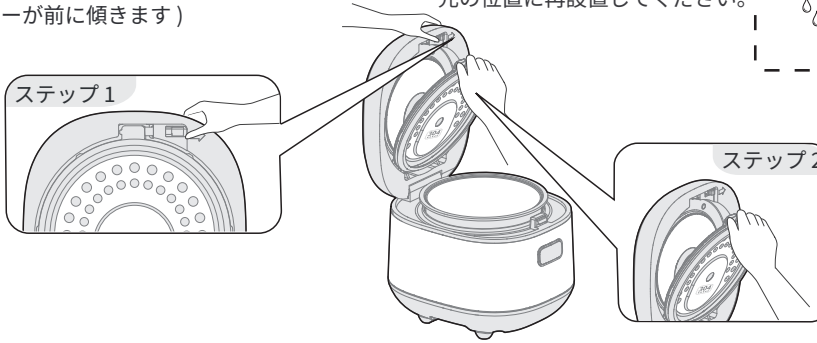
お手入れの前に、必ず電源のプラグを抜いてください。

カバーの取り外し

矢印の方向に白いボタンを押してカバーを取り外してください。(カバーが前に傾きます)

清掃と乾燥後、
元の位置に再設置してください。

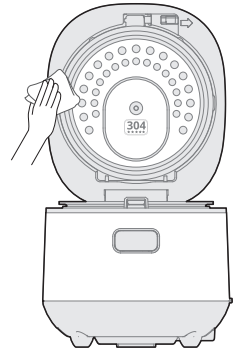




カバーをつかんで持ち上げて
取り出します。

炊飯器本体の清掃

清潔な布でふく

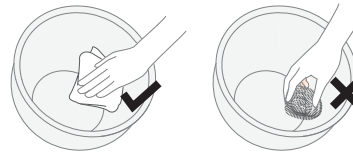


注意

炊飯器の内部を清掃後、必ず乾燥させてください。水があるときには電源をオンしないでください。

内なべ/蒸し器の清掃

清潔な水中に10分間つけて、残りごはんが完全に水を吸収するようにしてから、そのまま洗います。



注意

内なべのコーティングを傷つけるのを避けるため、鋼線ブラシを使用しないでください。

乾燥

清掃後、内なべと蒸し器を乾燥させてください。



故障かな？と思ったら

こんなときは	ご確認ください。	処　　置
炊飯中に、ふきこぼれる	蒸気口・内釜の外側などに米粒や異物が付着していませんか。	米粒や異物を取り除いてください。
	内釜や内ぶた・パッキンが変形していませんか。	お買上げの販売店へご相談ください。
	おかゆを炊くときに、おかゆ以外のメニューを選択していませんか。	おかゆを炊くときは、「おかゆ」メニューを選択してください。
	無洗米を使用していませんか。	無洗米を使用してふきこぼれる場合は、洗米してから炊飯してください。
ごはんが変色したり、におう	洗米後、米ぬかが残っていませんか。	米ぬかが残ると焦げの原因となることがあります。十分に洗米してください。
	蒸気口・内釜の外側などに米粒や異物が付着していませんか。	米粒や異物を取り除いてください。
	長時間の保温をしていませんか。	保温時間を短くしてください。
	炊き上がったごはんを、すぐにしっかりほぐしましたか。	炊き上がったごはんは、すぐにしっかりほぐしてください。
	冷めたごはんを保温しましたか。	冷めたごはんを保温すると、かたくなったり、パサツキの原因となります。
	少量のごはんを保温していませんか。	少量のごはんを保温すると、ニオイがつきやすくなります。
	炊き込みごはんを炊いたあとに、炊飯しましたか。	内釜や内ぶたを念入りに洗ってから炊飯してください。
	ごはんが入ったまま保温を切り、放置しましたか。	ごはんにニオイや露がつく原因となります。
	ご使用後、お手入れをしましたか。	炊飯・保温のあとは、お手入れを行ってください。
べとつく	炊き上がったごはんを、すぐにしっかりほぐしましたか。	炊き上がったごはんは、すぐにしっかりほぐしてください。
	ごはんが入ったまま保温を切り、放置しましたか。	ごはんがべとつく原因となります。
	冷めたごはんを保温しましたか。	冷めたごはんを保温すると、かたくなったり、パサツキの原因となります。

こんなときは	ご確認ください。	処　　置
ごはんが乾燥する	蒸気口・内釜の外側などに米粒や異物が付着していませんか。	米粒や異物を取り除いてください。
	長時間の保温をしていませんか。	保温時間を短くしてください。
	少量のごはんを保温していませんか。	少量のごはんを保温するときは、内釜の中央にごはんを盛ってください。
蒸気口以外から蒸気がもれる	蒸気口・内釜の外側などに米粒や異物が付着していませんか。	米粒や異物を取り除いてください。
	内釜や内ぶた・パッキンが変形していませんか。	お買上げの販売店へご相談ください。
予約時刻に炊けない	電源プラグを抜いたり、停電がありませんでしたか。	再度予約炊飯を設定してください。
	予約設定後、「スタート」ボタンをタッチしましたか。	予約設定後、「スタート」ボタンをタッチして予約設定を完了してください。
炊飯中に音がする	水が蒸発したり、はじけるような音がする	内釜に付着した水滴が沸騰する音です。内釜に付着した水滴を拭き取ってください。
	使用中に「カチカチ」、「ピチピチ」と音がすることがありますが、マイコン制御の音または金属が熱により膨張・収縮する際の音で異常ではありません。	

表示部にエラーが表示されたときは

● 表示部に下記のエラーが表示された場合は、直ちに電源プラグをコンセントから抜き、お買上げの販売店へご相談ください。

エラー表示	原因と処置
E1　E2　E5　E6　EU	●基板や温度センサーなどが故障している可能性があります。 ➡直ちに使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

インジケーターまたは状態	異常表示	考えられる理由	解決策
ライトオン	E1	メインサーミスタ（ボトムセンサー）断線	電源コードを引き出して再接続すると、ディスプレイには同じメッセージが表示されます。メンテナンスのために炊飯器を最寄りのアフターサービスセンターにお送りください。
ライトオン	E2	メインサーミスタ（ボトムセンサー）短絡	
ライトオン	E5	上蓋センサー（ハンドルサーミスタ）断線	
ライトオン	E6	上蓋センサー（ハンドルサーミスタ）短絡	
ライトオン	EU	通信エラー	
点滅	EU	通信エラー	

保証書

持込修理

品　　番	CRD-20PYT2C1		
保証期間	本　体	お買い上げ年月日　　年　　月　　日より1年間	
お客様	お名前 ご住所	様　電話（　　） 〒	
販売店	店　名 住　所	電話（　　） 印	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
上記「保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

- 所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直ちにおい買上げの販売店にお申し出ください。
- 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

1.取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無料修理いたします。
2.ご転居、ご贈答品等で修理依頼ができない場合には、下記に記載の連絡先までご相談ください。
3.保証期間内でも、次のような場合には有料修理となります。
　(イ)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
　(ロ)お買い上げ後の転倒、使用場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。
　(ハ)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
　(ニ)一般家庭用以外（業務用、車両、船舶への搭載）に使用された場合の故障及び損傷。
　(ホ)本書のご提示がない場合。
　(ヘ)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
4.本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

＊お客様にご記入いただいた個人情報(保証書控)は、保証期間内の無料修理対応及びその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。
＊この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、保証書を発行している者（保証責任者）、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等について、ご不明の場合はお買い上げの販売店にお問い合わせください。
＊保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間については取扱説明書をご覧ください。

**本書に記載の内容とは異なる方法や目的で使用されますと、保証の対象外となります。
また、生じた損害についても弊社は一切責任を負いません。**

商品の修理サービスについてのご相談

●修理、お取り扱いなどのご相談は、まずは、お買上の販売店にお申し付けください。
●転居や贈答品などでお困りの場合は、弊社のサービスセンターへお問合せください。

お電話でのお問合せ

日本美的サービスセンター
受付時間：午前10時～12時・午後1時～6時
0120-547-032（無料）
・PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
・土日・祝日、年末年始、お盆期間は休業とさせていただきます。

Eメールでのお問合せ　**cs_jp@feelcomfee.com**

お問合せの際は、商品名・品番・ご相談内容・お名前・電話番号をご記入ください。

販売元：日本美的株式会社
大阪府大阪市港区弁天1-2-1大阪ベイタワー1OF

comfee

... is how i feel !